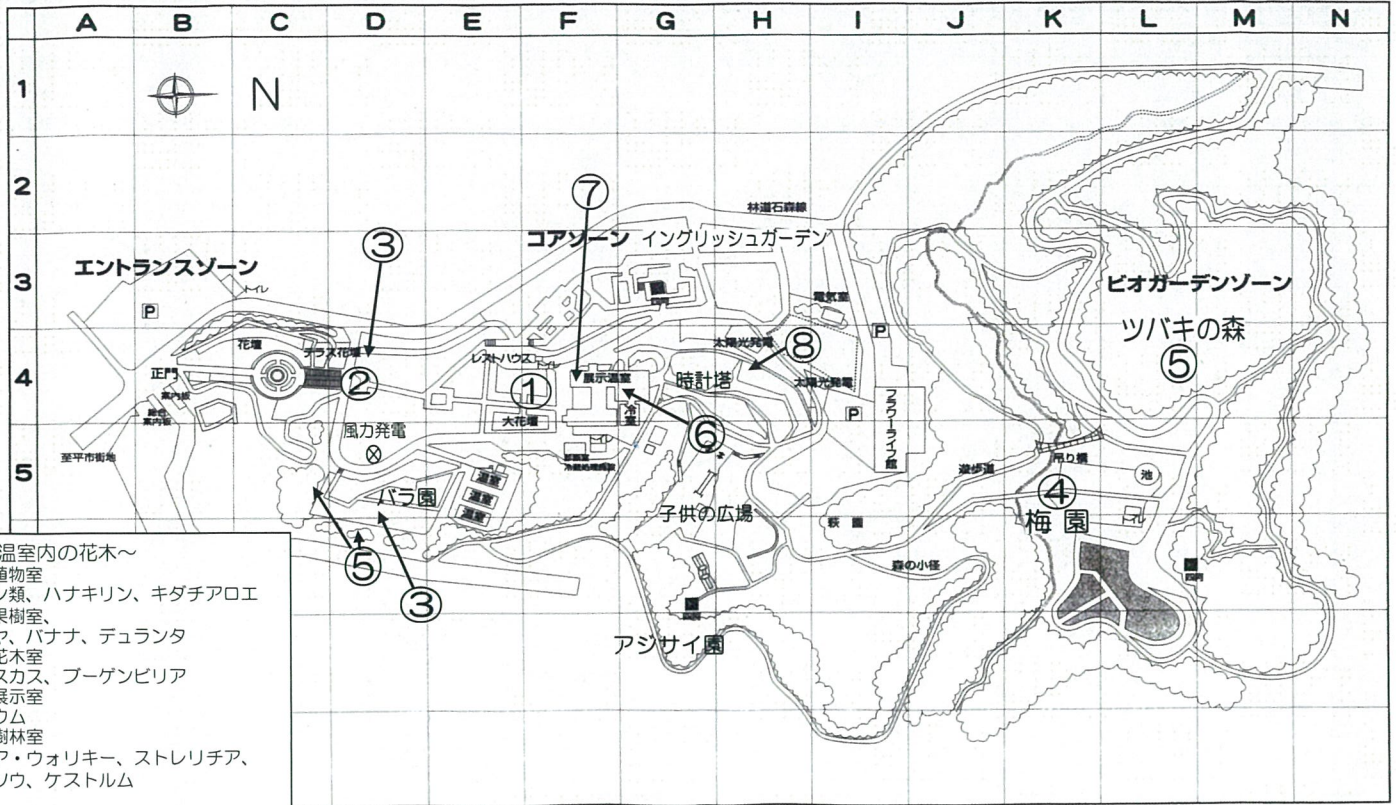


フラワーセンター【1月の花】

2022年度 1月14日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン、キダチアロエ
 ・熱帯果樹室、
 パパイア、バナナ、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 ゼラニウム
 ・熱帯樹林室
 ドンベア・ウォリキー、ストレリチア、
 コエビソウ、ケストルム
 ・冷室
 ネリネ、斑入り葉ツバキ「弁天神楽」、
 ヒメリュウキンカ

①パンジー (大花壇他園内各所)



スマレ科 一年草 原産：ヨーロッパ
 パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。

②ハボタン (風力発電の西側花壇)



アブラナ科 耐寒性1年草 原産：ヨーロッパ
 葉ボタンは花の少ない時期に葉を楽しむ観葉植物です。キャベツの仲間ですが、寒さに強く、葉に美しい色を付け、鑑賞用に改良されました。花は春ごろに黄色い花が咲きます。

③ロウバイ・ソシンロウバイ (バラ園東側・風力発電の西側通路沿い他)



ロウバイ科 落葉低木 原産：中国
 中国原産の落葉樹で、真冬に満開の花を咲かせる数少ない花木の一つです。ロウバイは外側の花びらが黄色で、内側の花びらが褐色、ソシンロウバイは褐色の花びらがない、単色黄色のすっきりした花色のロウバイです。

④紅梅 (フラワーライフ館北側梅園)



バラ科 落葉低木 原産：日本
 濃い桃色の花が咲く、梅の一品種。
 春を告げる花として日本に古くから親しまれているウメには、果実を食用にする実梅と、花が大きく美しく観賞に向く花梅があります。
 ※咲き始め (2023. 1. 14現在)

⑤ツバキ (バラ園東側・南側・ツバキの森他)



ツバキ科 常緑中低木 原産：日本
 ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われていています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。

⑥ドンベア・ウォリキー (展示温室内)



アオギリ科 非耐寒性常緑低木 原産：マダガスカル諸島
 アジサイをひっくり返したようなピンク色の美しい花を咲かせ、豪華で見ごたえがあります。花には甘い香りがあります。花の形から、別名「ピンクボール」とも呼ばれています。
 ※咲き始め (2023. 1. 14現在)

⑦ブーゲンビリア (展示温室内)



オシロイバナ科 つる性低木 原産：南米
 一定の気温があれば開花するので、植物園などの温室では一年を通して花を見る事ができます。美しい色で花びらのように見えるのは苞と呼ばれる葉の一部です。花の本体は先端が開いた筒状の部分です。

⑧ヒイラギナンテン “チャリティー” (時計塔の脇)



メギ科 耐寒性常緑低木 原産：中国・台湾
 和風庭園の庭木として人気の品種で、チャリティーは特別な品種です。
 黄色の芳香のある花穂が30cm以上伸び、大変豪華です。
 12月頃から1月まで咲き続けます。